



王様と魔力供給

王様と魔力供給



FGO

キャスギルぐだみ+弓ギルぐだみ本

※この本は個人的な非公式ファンブックです

バターケーキが
食べたい……

ぽろ

雑種
貴様……

はっ

エミヤ
作れるの……!?

ゴゴゴゴ

教えを乞うておる
身分で良い度胸だ

菓子が食いたいと?
ならば

ごめんなさい
王様!!!

では今夜の
デザートにでも
作ろうか

——え

もちろんだとも

マスターの
おねだりは
珍しいからな

期待して
待っていて
くれたまえ

……や

やったー!!

今日は
それを楽しみに
レイシフト
頑張ってくるよ!!

人理修復を
終えてから
数ヶ月

おい雑種

まさかとは思うが
我を労働させておきながら
我より後に来るつもりでは
あるまいな?

えっ
ガーン
あつすみません
英雄王
すぐ行きます!!!

残ってくれた
サーヴァントのみんなも
協力を続けてくれていて

このまましばらくは
変わらない毎日
を過ごせるのかと

気のゆるみでも
あったのかもしれない

俺は……

……マスター

……あれ

マスター!!



申し訳ありません
私が守り切れず……!

つまだ
無理をしないで
ください!

……ごめん

何が
どうなって

ギッ

アルトリア……?



ま……マスター

意識が戻られた
のですね



今すぐ
サーヴァントと
直接魔力供給を
する必要がある

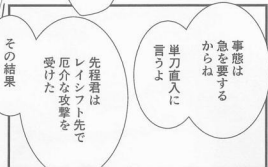


そこは私から
説明させてもらおう

いいかな
立香くん?

ダ・ヴィンチ
ちゃん……

うん、
お願いします



事態は
急を要する
からね

単刀直入に
言うよ

先程君は
レイシフト先で
厄介な攻撃を
受けた

その結果



人選は……
できればそういった
調整が上手い
相手が良いけど

酷だとは思いますが
しばらくは継続的な
供給が必要で
開始は今すぐが
望ましい

でも君の
気持ちを
優先するよ



……まりよく
きょうきゆう

そうだ

いま君の体は
魔力を溜める
ことができなく
なっている

放っておけば
枯渇して
しまうんだ



マスター！
微力ながら
私もご協力できます

誰か希望は
あるかい？



おや
もちろん
このダ・ヴィンチちゃんを
選んでくれても
大歓迎……





!?!?

んっ
ン
んう

ありやー

これは…

貴様っ

マスターを
放せ!!

あー
待って待って

止めないで
ギルガメッシュ王なら
申し分ない相手だ

……でも
もしかして

……え

!?!?



……あの…

多少は
マシになったか



あ

は



あの様子だと
立香くん
魔力供給のやり方
知らなかったのかも…

ではまた明日
私のところへ
来るがよい

——この日以来

何の気まぐれか
英雄王は毎日
魔力をくれる
ようになり

おかげで何とか
普段通りの生活が
できていた

けど

しばらくして

ここまで
あの英雄王が
協力してくれた
ことだけでも
感謝すべき……

……あ

たった一日
黄えなかった
だけでコレって
本当に俺
ギリギリの状態
だったんだな

英雄王……!



でも

どうしてか

スキン



くる

英雄王自ら
相手になつて
くれたんだ



あの時

アルトリアに俺と
魔力供給させたく
なかったから

ドツドツ

……そうか



このままだと
魔力が……

ぽっす



ごめんなさ……

って
王様！

おい
走るのならば
しっかり前を
見……

……ふむ



「どうしてとは
アレから魔力供給を
受けていることか

それとも
放っておかれている
現状か？

どちらも
一目瞭然と
いうものよ

それで

どうやら
弓の我に
放っておかれて
おるようだが

どうして
それを



……すみません

自覚が
足りてなかった
みたいですよ

貴様のその
素直さは
美徳よな

ふむ



そのザマは
どういうことだ

……っ

っそれは

もはやマスターの
役割さえ忘れたか？

緊急の際は
どうするつもりだ



え
——っ
何ですか!?

不敬

我が魔力を
与えてやろうと
いうのに



……でも
同じ人からじゃないと
ダメってダ・ヴィンチちゃんが

あれと我は
同一存在だぞ
支障はなからう

……王様にまで
こんなことして
もらうなんて……

そのまま
いたいのならば
我は構わんが



やめておくか？

どうする



お願いします
王様！

——いえ



良い返事だ

望み通り
存分にくれてやろう



失礼します
英雄王



……英雄王？



一日ぶりか
雑種？

もはや
干からびて
おるのかと……

昨日は姿が見えず
触ってやれん
かったからな



我からの温情を
賜っておきながら
他にも浅ましく
強請るなどと

貴様…

何だこれは

おい
その辺りに
しておけ

そこまで
怒る必要は
なからう

なにせ
この我相手のことだ

それに
其奴を放置していた
お前にも原因は
あろうよ

そうさなあ

しかし雑種に
決める権利をやっても
良いのではないか？

ぬげぬげと……

——たとえ魔術師の我だとて
気に食わんに決まっておる

というか勝手に
入ってくるな

どちらにせよ
今度で魔術回路は
安定するだろう
からな

!!

本当ですか!?

ありがとう
ございます!!

うむ

それで

我らのうち
どちらを
選ぶのだ?



……選ぶって

……えっと
じゃあ

一人に負担掛けるのは
申し訳ないし……

それぞれ
少しずつ
貰えませんか？



興が乗った

身に余る光栄を
ありがたく
受け取るがよい

え……？
あの

キスだけ、
ですよ……？



ふはははははは
言うではないか!!

初めてで
我ら二人を
相手にする
つもりとは
恐れ入ったわ！

……え

あれから
魔力供給のレクチャーを
受けたのではなかったか？

……でも今まで
その方法で何とか
してもらえてたし……

あつ

今までは
ただの慣らしだ

今宵は本番
というやつだな

安心するがよい

処女であろうと
快楽は保証
してやろう

処女って

そんな……

謝る必要は
あるまい

んっ……

ふっあ

んん

んん

なんだ
よほど我との
口付けが気に入った
と見える

すみませ……

!?

は

ど



…貴様は
血みどろになる
趣味でもあったか？

そんなところ
汚いっ
から
やめて……

なんだ

あの
英雄王！



う……
そうでないの
ならば黙って
喘いでおれ

……む

ズキ
ズキ
……



痛むか

仕方あるまい
暫くこちらに
集中するがよい

あっ
うあ



え
あ……
んっ



立香
そのまま
口で奉仕
できるか？



…うむ
そうだ
中々上手いぞ

はははは
はははは

びく
びく
びく

びく
びく
びく

もう少し
奥まで呑めるな？

——良い子だ

んっ
くふふふ
くふふふ

…頃合いか

我のものを
噛み千切らんように
気をつけろよ

……？

か
つ
つ

え
っ
あ

あ

う
あ

あ

スト
キ
ン

……っ
っ







それにしても

ぱん
ぱん
ぱん

騎士王に
ちよっかいを
かけていたのは
我にしては少々失策
だったのではないか？


コレに
自分から縋らせよう
とでもしていたのか




—たわけ
貴様が横やりを
入れねば
そうなっておった
というのに

ふははは
我ながら
慢心が
過ぎるな

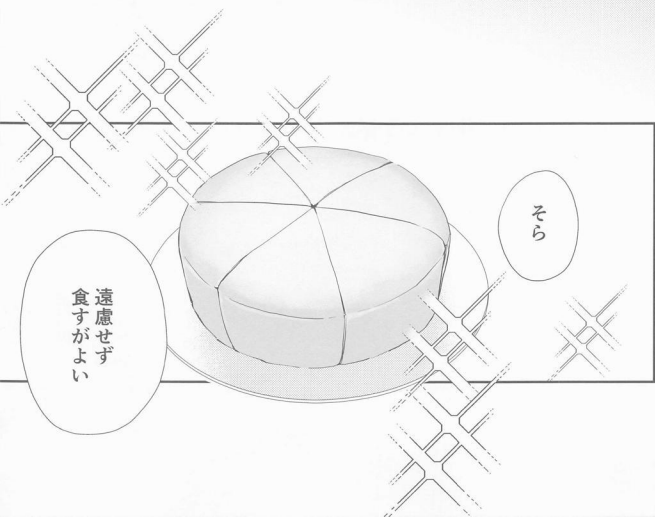




まあ
まだこの平穩にも
暫く猶予はある



此奴に
己が「ギルガメッシュ」
のものだと認識させる
には充分であろう



遠慮せず
食すがよい

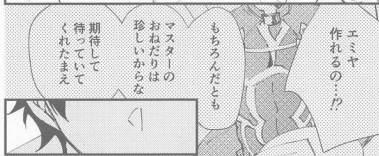
そら



?
バターケーキ?

…ありがとうございます……
……

うむ



エミヤ
作れるの……!?

もちろんだとも

マスターの
おねだりは
珍しいからな

期待して
待っていて
くれたまえ



王様たちって

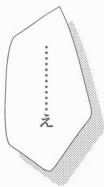
もしかして
結構俺のこと
好きですよ
……? ?

なんだ

今更
気付いたのか







王様と魔力供給

発行日：2022年1月9日

発行：ゆの素 / ゆ

Twitter：@yuzu_hh_

Pixiv id：65795533

メール：yuyuyuzu.hh@gmail.com

印刷所：有限会社 金沢印刷



よろしければ感想等いただけると嬉しいです

※転載・複製・複写・インターネット上への掲載
(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)を禁止します

Fate/Grand Order Unofficial FanBook
Gilgamesh (Caster/Archer) × Ritsuka Fujimaru (Male)
Presented by Yunomoto

